

座談会

のか」などについて、入庁から3カ月ほど経過した時点での率直な思いを語り合いました。建築、土木、農林、教育、税、情報…さまざまな部署に配属された15人の生の声を、市民の皆さんとこれから職務経験者採用試験の受験を考えている人にお届けします。



職務経験者採用職員の声

当たり前だと思っていることが
誰かの役に立つスキルかもしれない

- 周囲の刺激になれるように頑張ります
- 100人以上に津市の名前を覚えてもらいます
- 現場での経験を職員の皆さんに伝えたい
- 自分の経験を生かせる場面が絶対にある
- 先輩が輝くところを引き出してくれます
- 経験が生かせるって恵まれたチャンスです
- 自分の能力を誰かが見てくれています
- 今までの経験を生かして新しい自分を発見!
- 津市を良くしたいという気持ちがあればOK
- あなたのどんな能力でも必ず役に立ちます
- 現在の職務を生かせるか迷っていても大丈夫
- あなたにしかできないことが必ずある

▶▶ 平成27年度津市職員採用試験(職務経験者対象)については、広報津8月16日号に掲載予定です。

PICKUP!

4 英語で広がる可能性! 子どもたちが夢を持てるような企画を

語学力を生かし、ロンドンの金融機関などで勤務経験のある職員は、教育委員会事務局に配属されました。学校の授業で英語に触れる機会がますます低年齢化していくなか、津市の英語教育への取り組みについてやりがいを感じていました。

職員 「子どもたちには、英語が話せることで夢を持てるような企画を考えています。中学校で初めて英語に触れると嫌いになる子もいるので、早い段階から楽しく勉強していくことによって、英語が話せるとこんなに世界が広がるんだよというのを見せてあげたいです」

PICKUP!

5 全くの異業種に配属 悩みの中から出た答えは…

こども支援課に配属された職員は、前職のシステムエンジニアとしての経験から培ったコンピューターの知識を生かすにはどうしたらいいか、模索する日々を語ってくれました。

職員 「現在、手入力している作業などをシステム化したり、さらには個人情報を守るセキュリティ意識を市役所全体として高めていけたらと思っています」

市長 「コンピューターのスキルはどんな部署でも使える能力であり、これまでの職員たちは専門的な知識を身につけている人があまり多くなかった。そういう意味で気がつくことを、どんどんやってみてください」

PICKUP!

6 「ありがとう」がやりがい 民間でも公務員でもそれは同じ

同じ公務員でも国や県と比べると市民の皆さんからの反応がダイレクトな市役所での業務。「ありがとう」と言ってもらえる課とそうでない課もあり、モチベーションのあり方について、さまざまな意見が飛び出しました。

職員 「県庁所在地であるというプライドを職員一人一人が持つことだと感じています。民間では当たり前のように他社と競い合っている。そうしないとすぐに淘汰されてしまいますからね。他の自治体に負けないという気持ちが大切なのかなと思います」

職員 「月並みな言い方ですけど、津市が好きかどうかではないでしょうか。それがあつたら、しんどいことがあつても乗り越えられると思います」

